

# 前立腺膿瘍を合併した腹腔内停留精巣における セルトリ細胞腫の犬の1例

## 【症例】

ジャーマン・シェパード、雄、5歳6カ月齢、体重41.3kg

## 【主訴と現病歴】

4カ月前に脱毛を主訴に他院を受診した際に、真菌症と診断され治療するも改善見られず。今朝食欲の低下と血尿が認められたとのことで当院を受診。ワクチン接種未実施、フィラリア予防毎年実施。

## 【身体検査所見】

体重41.3kg、体温40.1℃。両側肩部の被毛は短く下腹部に脱毛があり、雌性化乳房(図1)を認める。また右側停留精巣(腹腔内)で、腹部触診にて腹部中央に手拳大の腫瘤を触知した。

## 【初診時臨床検査所見】

### ◎血液検査

CBCでは血小板( $180 \times 10^3 / \mu l$ )の軽度低下を認めた。またAPTT(19.1sec)の軽度延長を認めた。血液化学検査ではALP(187U/l)とTCho(268mg/dl)の軽度上昇を認めた。

### ◎尿検査

尿は茶色で混濁しており、PH7.0、比重1.025、タンパク3+、潜血3+であった。

### ◎単純X線検査

腹部中央に手拳大の腫瘤像(図2;矢印)および前立腺の著明な腫大(図2;矢頭)を認めた。

### ◎腹部超音波検査

腹部中央の手拳大の腫瘤はモザイクパターンの実質エコー像を示し、内部の血流はやや乏しかった(図3)。前立腺は腫大しており、モザイクパターンの実質エコー像を示し、液体貯留と思われる無～低エコー部も認めた(図4)。なおこの無～低エコー部は隔壁によりいくつかのコンパートメントを形成していた。

## 【診断・治療および経過】

以上の検査結果より腹腔内停留精巣の腫瘍化および前立腺膿瘍と仮診断し、2日後に手術を前提に入院とし、静脈内持続点滴、抗生物質、H<sub>2</sub>ブロッカー、水溶性複合ビタミン剤の静脈内投与を行い、同日術前にCT検査を実施した。麻酔はアセプロマジン、グリコピロレート、塩酸モルヒネの前投与に続いてプロポフォールの静脈内投与により導入し、イソフルランと酸素の吸入により麻酔を維持した。呼吸管理は塩化スキサメトニウムの間欠的静脈内投与と下でベンチレーターによるIPPVとした。造影3D-CT検査では腹部中央の腫瘤は周囲組織と境界明瞭であり、腫大した前立腺内には液体貯留を思わせるCT値の低い部分が隔壁を有する形で散在していた(図5, 7, 8, 9; 矢印は腹腔内腫瘤で矢頭は前立腺)。また内腸骨リンパ節の腫大(図6 矢印)を認めた。腹部正中切開により開腹すると、乳白色で手拳大に腫瘍化した右側精巣由来と思われる腫瘍と手拳2つ分大に腫大した前立腺を認めた(図10; 矢印は右側精巣腫瘍、矢頭は前立腺)。腫瘍化した右側精巣は精巣動静脈と精管を軸に90°(反時計回り)捻転しており(図11)、これを血管シーリング装置(LigaSure™)を用いて摘出した。次に腫大した前立腺に16G留置針を刺入し内部の膿汁を約100ml吸引抜去(図12, 図13)した後、前立腺を切開し内部の隔壁を破壊しながらさらに膿汁を約200ml吸引抜去した。この後前立腺内を十分に洗浄し、前立腺の組織を一部採材し、前立腺をやや縫縮する形で切開部を縫合した。最後に腹腔内を十分に洗浄し、左側の精巣(陰嚢内)を摘出し、常法に従い閉腹した。病理組織学的検査において摘出した右側精巣腫瘍はセルトリ細胞腫、左側精巣は萎縮(図14, 15)、前立腺は前立腺炎および上皮の扁平上皮化生であった。なお術前に採取した尿と前立腺内膿汁の細菌培養検査は陰性であった。術後は術前同様の治療と鎮痛剤(塩酸モルヒネまたはブプレノルフィン)の投与を行った。また前立腺内に少量の液体貯留が認められたため数回経皮的に穿刺吸引した。液体貯留はほぼ消失し、元気食欲も回復し、経過良好であったため術後7日目に抗生物質とH<sub>2</sub>ブロッカーを処方し退院とした。術後3カ月現在、前立腺内に極少量の液体貯留が認められるもののおおむね経過良好に推移している。

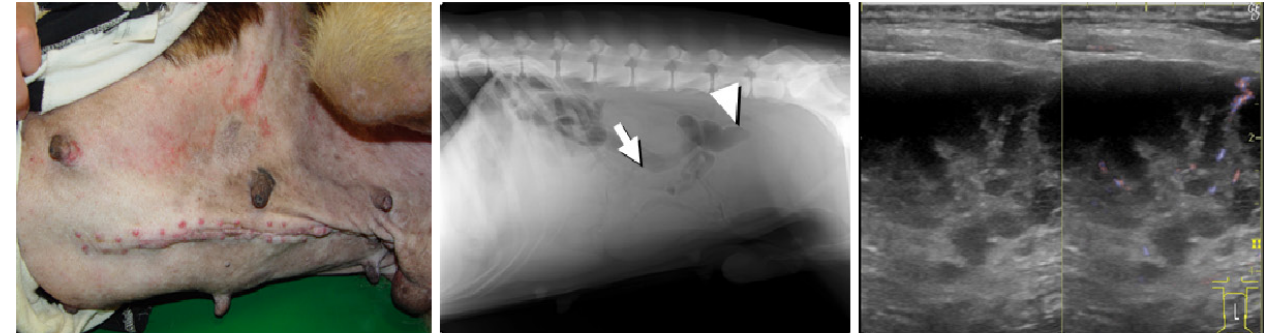


図1 雌性化乳房(写真は術後)

図2 腹部レントゲン検査所見(RL)

図3 超音波検査所見(腹腔内腫瘤)



図4 超音波検査所見(前立腺)

図5 3D-CT検査所見①(コロナル像)

図6 3D-CT検査所見②(コロナル像)

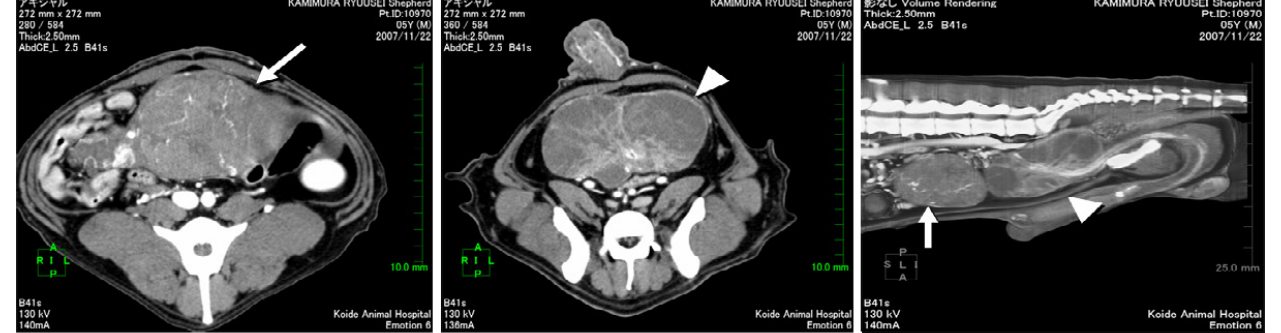


図7 3D-CT検査所見③(アキシャル像)

図8 3D-CT検査所見④(アキシャル像)

図9 3D-CT検査所見⑤(サジタル像)

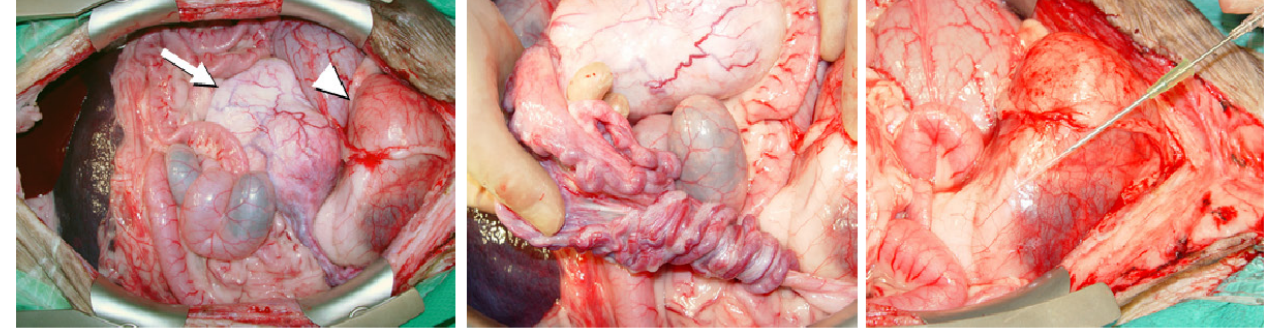


図10 手術時所見①

図11 手術時所見②

図12 手術時所見③



図13 吸引した前立腺内膿汁

図14 摘出した右側精巣腫瘍と左側精巣

図15 同剖面